

# しずく

No.  
**132**  
2025.1

●編集●  
広報広聴常任委員会  
●発行●  
岩手県雫石町議会

## 議会だより

### 特集 岩手山噴火への備えと 議会の役割

●今号の主な内容

特集 岩手山噴火への備えと  
議会の役割…2

12月定例会…8

町政を問う

一般質問 9議員が質問…10

委員会レポート…16

ふるさとへの便り(98)…19

●今号の表紙／なかよしシリーズ

「わたしたち4きょうだい」…20





## 岩手山噴火の歴史



記録に残っている噴火（年代は噴火年）

- 1686年（江戸時代）のマグマ水蒸気噴火とマグマ噴火（東岩手山で噴火）
- 1732年（江戸時代）のマグマ噴火（東岩手山で噴火）
- 1919年（大正時代）の水蒸気噴火（西岩手山で噴火）

「1998年岩手山噴火危機対応の記録」を参考／岩手県総務部総合防災室発行



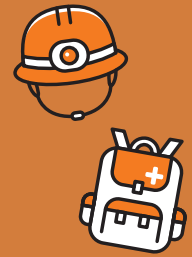
岩手山西側で異常が確認された概ねの範囲

●1995年9月15日に山体東側で火山性微動が観測され、1997年12月29日からは東側に、西側でも多くの地震が観測されました。

翌1998年4月29日に1日285回の地震を記録し、5月ごろから強い噴気が吹き出し始め火山活動が活発になり水蒸気爆発の発生が懸念されました。

●2024年8月21日に山体膨張を示す地殻変動が観測されていることに伴い火山状況に関する解説情報（臨時）が発表され、同年10月2日に西岩手山の想定火口から概ね2キロメートルの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があるとして、〈噴火警戒レベル2（火口周辺規制）〉が発表されました。

## 岩手山の最近の火山活動



# 岩手山噴火への備えと 議会の役割

今から約106年前に西岩手山での噴火を最後に噴火はおきていません。しかし、昨年から山体膨張を示す地殻変動や微少な火山性地震が観測され、西岩手山で噴火が発生する可能性があるとして、〈噴火警戒レベル2（火口周辺規制）〉となりました。ここでは噴火の歴史、噴火警戒レベル、議会が取り組む役割について紹介します。



# 岩手山の噴火警戒レベル

噴火警戒レベルとは、火山活動の状況に応じて「警戒が必要な範囲」と防災機関や住民等の「とるべき防災対応」を5段階に区分して発表する指標です。

※警戒レベル図

| 名称                         | 対象範囲              | レベル<br>(キーワード)     | 火山活動の状況   | 住民等の行動及び<br>登山者・入山者等への対応   | 想定される現象等   |
|----------------------------|-------------------|--------------------|---|--|--|
| 噴火警報<br>または噴火警報<br>(居住地域)  | 及びそれより火口側<br>居住地域 | 5<br>(避難)          | 居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある。                        | 危険な居住地域からの避難等  | ・融雪型火山泥流または火砕流・火砕サージが居住地域まで到達、あるいは切迫している。                |
|                            |                   | 4<br>(高齢者等避難)      | 居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される(可能性が高まってきている)。                  | 警戒が必要な居住地域での高齢者等の要配慮者及び「特別に被害が予想される区域(施設)」の避難、住民の避難の準備等                                | ・融雪型火山泥流または火砕流・火砕サージが居住地域まで到達する可能性がある。                   |
| 噴火警報<br>又は火口周辺警報<br>(火口周辺) | 居住地域近くまで<br>火口から  | 3<br>(入山規制)        | 居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)噴火の発生、あるいは発生が予想される。 | 火口から居住地域近くまでの範囲への立入規制等。<br>状況に応じて高齢者等の要配慮者及び「特別に被害が予想される区域(施設)」の避難の準備等<br><br>住民は通常の生活 | ・東岩手山の火口から概ね4km以内及び西岩手山の火口から概ね2km以内に影響が及ぶ噴火が発生、または予想される。 |
|                            | 火口周辺              | 2<br>(火口周辺規制)      | 火口周辺に影響を及ぼす(この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ)噴火の発生、あるいは発生が予想される。        | 火口周辺への立入規制等。<br>(登山道は入口から立入規制)<br><br>住民は通常の生活   | ・東岩手山及び西岩手山の火口から概ね2km以内に影響が及ぶ噴火が発生、または予想される。             |
| 噴火予報                       | 火口内等              | 1<br>(活火山であることに留意) | 火山活動は静穏   | 状況に応じて火口内への立入規制等   | ・火口内で少量の噴気や火山ガス等が発生。                                     |

注1) 火口は、東岩手山山頂または西岩手山の大地獄谷から姥倉山付近までの稜線に想定される。

注2) 「特別に被害が予想される区域(施設)」とは、融雪型火山泥流が流下する危険のある滝沢市一本木地区砂込川沿いの区域及び岩手山焼走り国際交流村を指す。

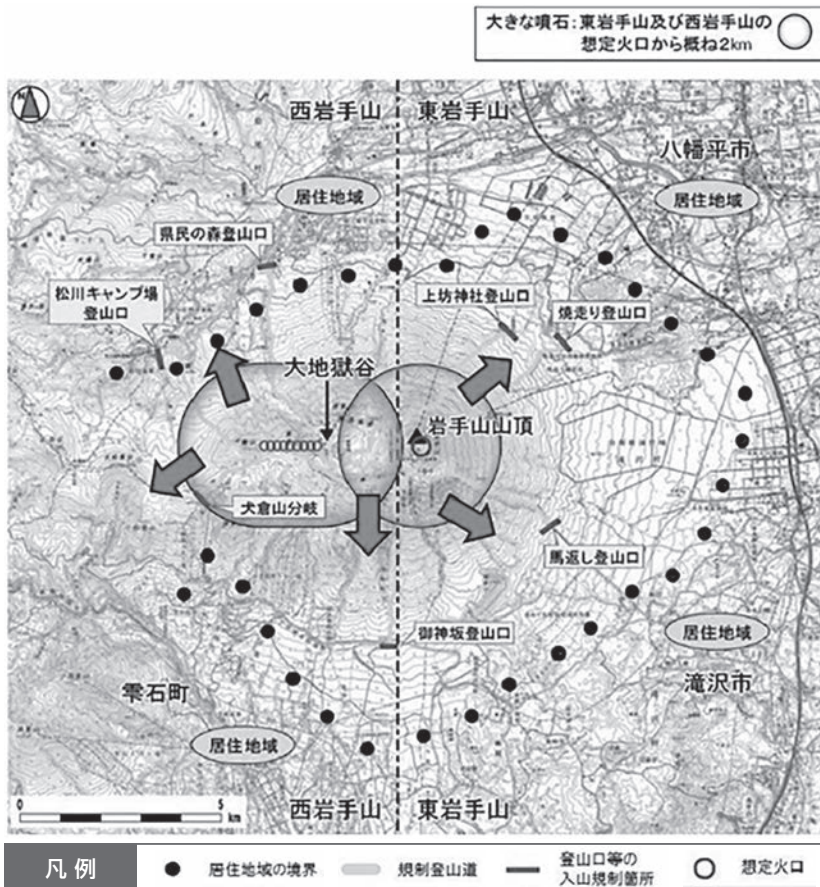
## 雫石町で予想される噴火による被害

### ●東岩手山のマグマ噴火

・降灰後の雨による土石流・川、沢を中心として広範囲で流れ下ります。  
・融雪型火山泥流・噴火後数分で黒沢川流域で氾濫する可能性があります。

### ●西岩手山の水蒸気爆発

・登山者には甚大な被害が及ぶ可能性があります。  
・居住地には噴石や降灰の影響は少ない見込みです。  
・降灰後の雨による土石流・川、沢を中心として広範囲で流れ下ります。



噴火警戒レベル2における緊急下山・避難ルート図

出典：気象庁



# 町の対応状況

レベル2…準警戒体制 レベル3…災害警戒本部体制

## ●噴火警戒レベル2及び3における対応の主なもの

- ・ 入山禁止啓発看板の設置
- ・ 宿泊施設等へのメール、FAXでの注意喚起チラシ配布及び注意喚起
- ・ 緊急速報メールの配信、ホームページ、SNS等による情報発信
- ・ 高齢者等避難並びに避難指示の発令

## ●警戒すべきこと

- ・ 西岩手山の想定火口から概ね2kmの範囲において、噴火に伴う大きな噴石に警戒が必要。
- ・ 規制された区域には入らないこと。
- ・ 噴火時には火口の風下側では火山灰や小さな噴石が降るおそれがあるので注意すること。
- ・ いつでも避難することをイメージして、準備しておくこと。



規制看板より中へ入ると命が危険です

## 町民の皆さんへ

いろいろな噴火災害に備え、普段から非常用物品の確認や防災マップなどにより地域の状況を把握しておくことが大切です。

もし有事の際は、自治体や防災関係機関等から出される確実な情報を得て、慌てず適切な避難行動等を取りましょう。



雫石町防災アドバイザー  
岩手県地域防災サポーター  
小原 千里さん

## 議会の役割と

## 災害時の議員の行動基準

### 議会の対応

議会は、大規模災害時には、「雫石町議会業務継続計画（議会BCP）」により、どんな状況下であっても、議会の基本的な機能を発揮する取り組みを実施するとともに、雫石町議会災害支援隊本部を設置し、災害対応並びに復興・復興の活動を支援します。

・ 町が迅速かつ適切な災害対応を行うための支援

・ 町に対し、地域の被災状況の情報提供

・ 町民等に対し、町の対応状況の情報提供

・ 被災者等からの要望を聴取し、町に對し要望

・ 復興・復興のための条例や予算の審議

※議会BCP…BCP（Business Continuity Planning）とは、事業継続計画または業務継続計画のことを言い、有事の際にも議会を開ける場所等を確保し、さらに支援活動などを取り決めた計画です。



土のう作りを町総合防災訓練で体験



タブレット活用による議会BCP訓練

## 議会は地域に寄り添う

現在、岩手山の噴火警戒レベルは2です。この特集は、今後、岩手山が噴火することでおこる被害等について、多くの町民に知っていただき、災害に備えていただきたいという思いから企画した特集です。

議会は町と連携し、それぞれの役割を果たすことが重要であると捉えており、議会独自の訓練、町や地域で開催される訓練などにも参加し、十分な備えをしなければならぬと考えております。

また議員は、地域からの代表として、町が行う災害時の活動、その後の復旧・復興に加え、より地域に寄り添い、被災状況や被災者の声を届け、さらには地域のリーダー的な役割を担う活動が求められるということを十分に認識し、町民の生命と財産を守るという大きな責務を果たさなければならないと思っています。

## 町民への意識調査

町民から生の声を聞きました。

噴火への備え、議会への要望等について、以下の調査をしました。

- ①岩手山噴火の警戒レベルを知っていますか。②噴火した際の備えはどのようにしていますか。  
③どのような備えが必要と考えていますか。④岩手山の噴火に関して栗石町議会への要望はありますか。  
⑤その他



かきひら ちえこ  
柿平 千枝子さん  
(74歳・五区)

- ①知りません。  
②何もしていません。  
③緊急時、噴石が飛んできたときに、入る建物が必要と思います。  
④特にありません。  
⑤噴火レベルがどの程度であれば避難となるのかを知りたいです。



ささだ けいすけ  
笹田 恵介さん  
(45歳・七区)

- ①知っています。  
②噴火にも保障される建物共済への加入。家族と避難場所を確認している。  
③家族でハザードマップを確認すること。  
④住民の安全確保について継続して協議願いたい。  
⑤隣接する八幡平市、滝沢市と連携する必要があると思います。



いしかわ こうき  
石川 高揮さん  
(30歳・板橋)

- ①知っています。  
②避難に備え防災セットを置いています。  
③ハザードマップを把握し避難所を確認すること。  
④エリア毎にハザードマップを確認させることを周知しては。  
⑤実際に噴火した時の行動について、地区ごとに周知しておくとうよいと思います。



なかがわ つなまさ  
中川 純雅さん  
(49歳・極楽野)

- ①知っています。  
②何もしていません。  
③食料、飲料水等の非常用品を準備しておくことが必要と思います。  
④人の避難が最優先であるが、家畜の避難場所の確保も考えてほしいと思います。



こまつ いくと  
小松 郁人さん  
(71歳・盆花)

- ①知っています。  
②ハザードマップを見る程度です。  
③非常持ち出し袋の確認、避難路の確認が必要と思います。家畜の管理をどうするかという備えが必要と思います。  
④過去に火山噴火して災害が発生した地域への視察、情報収集をお願いしたい。  
⑤畜産農家の立場で考えると避難するだけでは済まない問題です。そこを考えてほしいです。



しっかわべ ゆうこ  
砂壁 裕子さん  
(54歳・土橋)

- ①知っています。  
②避難勧告があったらすぐに避難することを心がけています。  
③非常用持ち出し品をリュックに詰めて準備しておく。町からの情報に注意する。  
④町民の安全確保、正確な情報が伝わるようお願いしたい。  
⑤時速50km以上で迫るおそれのある「融雪型火山泥流」の可能性があるとされているので、日ごろから防災意識を高めておきたい。

# 補正予算、 条例の一部 改正など 13件を可決

令和6年12月定例会は、12月5日から13日までの9日間の会期で行われました。

本定例会では、条例の一部改正など5件、補正予算6件、同意2件、請願1件、陳情1件、議員発議2件を審議しました。

一般質問は、9人の議員が登壇し、町民のために適切な町政運営が行われているか、町当局の考えをいただきました。

## 令和6年度補正予算（一般会計及び特別会計）

| 会計名                 | 補正後予算額（補正予算額）                   |
|---------------------|---------------------------------|
| 一般会計（第6号）           | 114億8,965万9千円<br>(4億4,570万7千円増) |
| 国民健康保険特別会計（第3号）     | 19億237万6千円<br>(3,589万8千円増)      |
| 介護保険事業勘定特別会計（第3号）   | 22億2,110万4千円<br>(692万9千円増)      |
| 栗石診療所特別会計（第3号）      | 4億4,782万6千円<br>(30万円増)          |
| 簡易水道事業会計（第3号）※資本的支出 | 5万4千円<br>(5万4千円増)               |
| 下水道事業会計（第3号）        |                                 |
| 公共下水道事業資本的収入        | 3億8,966万7千円<br>(5,610万9千円減)     |
| 公共下水道事業資本的支出        | 5億2,206万5千円<br>(6,864万5千円減)     |

● 各種スポーツ大会選手  
派遣費補助金を交付  
● 督促手数料の廃止  
● 防災会議条例の一部を改正

### 主な補正予算

#### 競技スポーツ推進事業

● 各種スポーツ大会選手派遣費補助金 241万3千円

令和6年8月に開催された、文部科学大臣杯第16回全日本少年軟式野球大会など3大会を兼ねた大会において、「栗石クラブ（栗石中学校野球部）」が優勝。令和7年3月に岡山県で開催予定の新2、3年生により行われる中学校軟式野球の全国大会への出場が決まり、栗石町補助金交付規則及び栗石町各種スポーツ大会選手派遣費補助金



交付要綱の定めるところにより補助金を交付する。



3月の全国大会で健闘が期待される  
雲石クラブ

## 社会福祉政策推進事業

### ●福祉灯油等助成金

1099万円

県では、原油価格・物価高騰の影響により、冬期間において福祉的支援を要する生活困窮者に対して経済的負担軽減を図る必要があるとして、灯油、電気、ガス等のほか、防寒用品や雑貨類等の購入経費に補助金を交付する。県と町で2分の1ずつ補助し、一世帯あたり7000円の助成を1570世帯を見込み実施する。

## 医療費助成事業

### ●安心子育て医療費

1043万3千円

### ●ひとり親家庭医療費

196万6千円

### ●妊産婦医療費 73万3千円

給付件数の月平均を令和5年度と比較すると、妊産婦医療費が5件、安心子育て医療費が74件増加し、ひとり親家庭医療費は48件減少しているが、1人当たりの医療費が増加している。特にも増加が大きい安心子育て医療費は、新型コロナウイルス感染症の5類移行により受診控えが解消したことや高校生の現物給付化により受診しやすい環境になったことなどにより、給付額が大幅に増加したため予算に不足が生じた。

## 防犯交通安全施設整備事業

### ●修繕料

63万2千円

長山栗木地内の道路反射鏡は、支柱、鏡体の腐食が進み、倒壊の危険性が認められた。全国的に防犯交通安全施設の老朽化による事故も発生していることから早急の対応をする。



老朽化への対応が急がれる  
道路反射鏡

## ここが変わる

### 督促手数料の廃止に伴う関係条例の改正

#### 督促手数料(100円/件)の未収

督促手数料のみの再請求事務に係る発送経費等が増大している。現在の督促手数料では経費に見合う収入が得られておらず、督促手数料を値上げするとしても、近隣市町とのバランスや住民理解を得ることの困難性や、さらなる未済額の増が懸念されるため見直しを図る。廃止時期は令和7年4月1日。

### 雲石町防災会議条例の一部を改正する条例

災害対策の推進に向け、多様な視点から議論を活性化するため、委員の種別を追加するとともに、委員の定数を増員する必要があることから、陸上自衛隊の自衛官に対する委員の委嘱を可能とし、委員定数を「40人以内」から「45人以内」とする。

## 主な質疑

Q

【富山議員】産業まつりにおいて現金の取り扱い方にミスがあったが、振り込みにしたり実行委員

とのやり取りをメールするなど、担当職員の業務を軽減するべきでは。

A

【農林課長】今年から原則、出店料は口座振り込みで行うよう依頼したが、数店は現金払いもあった。各実行委員への案内は紙媒体で行っていたが、今後はメールの活用も検討する。

Q

【西田議員】福祉灯油助成に町独自の追加支援は考えていないか。

A

【福祉課長】この事業は、県補助金があり近年毎年続けているものだが、改めて町独自の追加支援は考えていない。

同意

### ●固定資産評価審査委員会委員の任命に同意しました。

氏名…仁佐瀬 進氏(再任)

住所…滝沢市

任期…令和6年12月18日～令和9年12月17日

氏名…築場 弘貴氏(再任)  
行政区…中町1

任期…令和7年1月13日～令和10年1月12日

## 令和6年第7回雫石町議会 12月定例会 議決結果等一覧

会期：12月5日（木）～12月13日（金）

| 議案等<br>番号 | 件名                      | 高橋<br>公史 | 小笠原<br>百合子 | 畠山<br>操 | 金子<br>一男 | 坂井<br>尚樹 | 徳田<br>幸男 | 岡本<br>忠美 | 堂前<br>義信 | 横手<br>寿明 | 岩持<br>清美 | 加藤<br>眞純 | 杉澤<br>敏明 | 西田<br>征洋 | 山崎<br>留美子 | 議決結果 |
|-----------|-------------------------|----------|------------|---------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|-----------|------|
| 議案<br>第4号 | 雫石町防災会議条例の一部を改正する条例について | ○        | ○          | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ●        | ○         | 可決   |

○…賛成、●…反対 ※幅議長は採決には加わりません。

★その他の議案、同意については全議員が賛成しました。

## 令和6年第6回雫石町議会臨時会（11月29日）

令和6年第6回臨時会が11月29日に開かれ、専決処分に関する承認3件、条例の一部を改正する条例についての議案2件、補正予算の議案7件について審議し、すべて可決されました。

## 令和6年第6回雫石町議会臨時会 議決結果等一覧

会期：11月29日（金）

| 議案等<br>番号 | 件名  | 高橋<br>公史 | 小笠原<br>百合子 | 畠山<br>操 | 金子<br>一男 | 坂井<br>尚樹 | 徳田<br>幸男 | 岡本<br>忠美 | 堂前<br>義信 | 横手<br>寿明 | 岩持<br>清美 | 加藤<br>眞純 | 杉澤<br>敏明 | 西田<br>征洋 | 山崎<br>留美子 | 議決結果 |
|-----------|---|----------|------------|---------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|-----------|------|
| 承認<br>第3号 | 令和6年度雫石町一般会計補正予算（第4号）の専決処分に関し承認を求めることについて | ○        | ○          | ○       | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ○        | ●        | ○         | 承認   |

○…賛成、●…反対 ※幅議長は採決には加わりません。

★その他の承認、議案については全議員が賛成しました。

### 一般会計補正予算（第5号）

|        |               |
|--------|---------------|
| 補正前の額  | 110億756万6千円   |
| 補正後予算額 | 110億4,395万2千円 |
| 補正予算額  | 3,638万6千円     |

### 雫石町立雫石診療所特別会計補正予算（第2号）

|        |             |
|--------|-------------|
| 補正前の額  | 4億4,360万7千円 |
| 補正後予算額 | 4億4,752万6千円 |
| 補正予算額  | 391万9千円     |

### 雫石町国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

|        |              |
|--------|--------------|
| 補正前の額  | 18億6,647万6千円 |
| 補正後予算額 | 18億6,647万8千円 |
| 補正予算額  | 2千円          |

### 雫石町水道事業会計補正予算（第2号）

|       |                        |
|-------|------------------------|
| 収益的収入 | 3億8,389万8千円<br>(34万円減) |
|-------|------------------------|

### 雫石町簡易水道事業会計補正予算（第2号）

|       |                      |
|-------|----------------------|
| 収益的収入 | 4,526万3千円<br>(16万円増) |
|-------|----------------------|

### 雫石町介護保険事業勘定特別会計補正予算（第2号）

|        |              |
|--------|--------------|
| 補正前の額  | 22億1,398万9千円 |
| 補正後予算額 | 22億1,417万5千円 |
| 補正予算額  | 18万6千円       |

### 雫石町下水道事業会計補正予算（第2号）

|       |                          |
|-------|--------------------------|
| 収益的収入 | 1億2,571万1千円<br>(19万9千円増) |
|-------|--------------------------|



## 主な質疑

「衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の選挙費」について杉澤敏明議員と西田征洋議員が質疑をしました。

**Q** 杉澤議員…衆議院議員総選挙の補正予算について、執行されない分は国、県に返納することになるのか。

**A** 総務課長…予算として歳入としているが、執行経費として認められるものが交付されるので、清算して返納するというものではない。

**Q** 西田議員…総務費委託金の合計が5600万円以上になっているが、参議院補欠選挙の分と項目を分けるべきでは。

**A** 総務課長…補正予算について歳入の一部に変更があった際の合計額に対しての内訳表示はしていない。

ここが聞きたい

# 一般質問

町政を問う  
9議員が質問

一般質問は、議員が広く町政に関し報告や説明を求めたり、疑問をただしたりするものです。定例会ごとに実施されており、質問順は抽選で決定しています。

10ページ チョウセンアカシジミ保護活動の特徴は

質問者／にしだまさひろ 議員

10ページ 投票率向上に向けた今後の改善点は

質問者／すぎさわとしあき 議員

10ページ 農作業の効率化に向けた取り組みは

質問者／おかもとただみ 議員

12ページ 空き家店舗の活用対策は

質問者／どうぜんよし のぶ 議員

12ページ DMOの期待される効果は

質問者／おがさわら ゆりこ 議員

12ページ スマート農業の取り組み状況は

質問者／かね こかず お 議員

14ページ 町有地活用事業の進捗状況は

質問者／とく た ゆき お 議員

14ページ 町民との懇談会を開催しては

質問者／やまざき る み こ 議員

14ページ 公衆トイレ、建て替えなどの整備計画は

質問者／さか い なお き 議員

「チョウセンアカシジミの保存を本気で取り組んで」の声あり

質問者／西田征洋 議員



チョウセンアカシジミ  
保護活動の特徴は

教育長 町の天然記念物に  
指定し、取り組んでいる

Q 町としてこれからどう保護していくのか。

A 現地調査、看板設置、観察会の開催等

と密接に関わっており、地域住民の関わりが

より重要。令和4年

度には御明神小学校

の地域学校協働活動



チョウセンアカシジミ  
保護を訴える看板

期日前投票率をもっと  
上げ、全投票率も県平  
均並みに上げるべきだ

質問者／杉澤敏明 議員



投票率向上に向けた  
今後の改善点は

選挙管理委員長 出前授業の実  
施等に取り組む

Q 町の期日前投票率は、県内最低なので、

期日前投票所を役場だけでなく、大型

店の一角に設けて、2カ所にして実施してみ

てはどうか。

A 設置場所の拡充については、今回の状

況やご意見を踏まえて、期日前投票の

農畜産物と6次産業化の支援は

町の公共施設を今から  
整備しなければ大変に  
なるよ

質問者／岡本忠美 議員



農作業の効率化に  
向けた取り組みは

町長 農林業基本計画で  
示している

Q 農業者の人材育成と農業経営の安定

化、規模拡充など効率化に向けた取り

組みは。

A 認定農業者の確保・育成、農業後継者

や新規就農者の確保・育成、農業経営

改善の支援のほか、農地の貸し借りの調整や、

農地集積を推進する。



門家の意見も参考にし、関係機関等と連携、普及啓発も含め生息数の増加につながるよう努めていく。

## 畜産業者への支援を

**Q** 畜産業者への町独自の支援は。

**A** 肥料・飼料・動力光熱費の高騰対策支援を実施してきたが厳しい経営状況が続いている。国の支援策を注視し、取り組み方針を検討していく。

## 広報しずくいし令和6年11月号の表紙は不適切では

**Q** 表紙に、不適切な部分はなかったか。

**A** 子どもたちの純粋な楽しみや喜びが表れている写真として選定したものである。特定の思想、信条を肯定または否定するものではなく、町の広報紙として不適切なものではない。今後も公平な視点を持ち、町民に必要な情報を届けられるよう努めていく。

**A** 今後に向けて、高校で開催することも考えている。



投票意識の底上げで高めたい投票率

## 旧上長山小学校の利活用は

**Q** 利活用構想の見直し方法と時期は。

**A** サウンディング型市場調査※を実施後に見直しを行う予定であったが、一括貸付け以外の手法や町に対する支援要望も含まれていたため、内容を精査中である。今年度から来年度にかけて検討し、スケジュール等を決定した段階で改めて説明する。

## 他にこんな質問もしました。

・本町の観光振興について

※サウンディング型市場調査…民間業者から広く意見、提案を求め「対話」を通じ市場性を把握する調査

**Q** 農畜産物の販売と6次産業化の進捗状況と実績は。

**A** 栗石牛の消費拡大キャンペーンを8月と年末年始に実施した。6次産業化については、農産加工施設や機械導入に町独自の補助事業を実施し12件の支援を行った。

また、専門指導員が研修会の開催、新メニューの開発の支援を行った。

## 町施設の老朽化対策は

**Q** 公民館、図書館やスポーツ施設の老朽化対策は。

**A** 規模の大小はあるが、計画的に修繕に努めている。今後も施設の適切な安全対策と維持管理に努める。



老朽化が進む体育施設

不登校児童、地域住民が温かく見守っていかないと

質問者／堂前義信 議員



空き店舗などの活用対策は

町長 改装費や家賃に一部を補助する

Q 空き店舗活用の状況は。

A 商店街活性化と魅力あるまちづくりを推進するため、空き店舗を活用した出店時には、改装費や家賃の一部を補助する。空き店舗活用事業費補助金を創設している。令和6年度までに飲食店、美容室、整骨院、アウトドア用品店等15件の利用実績がある。

ふるさと納税返礼品の開拓で町の魅力発信と地域経済の活性化を

質問者／小笠原百合子 議員



DMOの期待される効果は

町長 地域全体が活性化される

Q しずくいし観光協会が登録した地域DMOの期待される効果は。

A 観光による利益が広く地域に行き渡り地域全体が活性化することが期待される。

Q DMOの活動を支援するため、宿泊税などの新たな財源の導入を検討しては。

A 町の観光振興に向け財源を見込む一方で、税を徴収する事業者の負担も考慮しなければならない。まずは、入湯税の現状

農業資材の高騰や後継者不足、遊休農地が増加が町の課題

質問者／金子一男 議員



スマート農業※の取り組み状況は

町長 農業技術の導入を支援する

Q 農業者の高齢化や労働力の低下に伴うスマート農業の支援は。

A スマート農業技術の導入支援は、農業散布用ドローン、GPS付き田植機など約2786万円の支援を行っている。

Q 県の事業を活用した支援状況は。

A 県事業については園芸部門及び畜産部門の実績で、令和4年度は12件の補助2410万円、令和5年度は10件の補助





空き家店舗対策も重要

## 自主防災組織の課題は

**Q** 自主防災組織を担う人材育成の課題は。

**A** 各組織を担う人材の高齢化や担い手不足などが挙げられ、役員の負担増加や活動の停滞が生じている。

## いじめや不登校対策は

**Q** いじめや不登校の未然防止策は。

**A** 未然防止として教職員は、児童生徒の行動観察や定期的なアンケート調査、意図的な声かけ等により状態を把握している。

や活用のあり方などDMOに参加している事業者からの要望等を踏まえ、先進自治体の状況も参考にしながら、支援のあり方を検討する。



登録で期待される地域の活性化

## ふるさと納税の現状と今後の取り組みは

**Q** 今年度、本町のふるさと納税の現状は。

**A** 10月末時点で、6600人の方から2億3194万円の寄附を頂いており、前年同期比で約11パーセントの増加となっている。

**Q** ふるさと納税返礼品の開拓や今後の増収に向けた取り組みは。

**A** 町内事業者へのアプローチによる新規返礼品の開拓と返礼品取扱数の拡大に取り組んでいく。また、寄附希望者を多く募ることができるようサイトの追加やインターネット広告など効果的なPR手法の検討を進めていく。

1619万円の支援を行った。  
※スマート農業…ロボットやAI、IoTなど先端技術を活用して農業の作業効率化や生産性向上を目指す取り組み。

## 地域づくりへの取り組みは

**Q** 地域運営組織を設立していない栗石地区、御所地区の取り組み状況は。

**A** 栗石地区においては、「栗石地区まちづくりネットワーク」が中心に地域の課題解決に向けた検討会や勉強会など意見交換会を行っている。また、御所地区は全体の座談会を開催し、地域の特性を活かした地域づくりについて多くの住民と意見交換会を行っている。両地区で設立に向け検討していることとしている。



地域の課題を洗い出す町民

スピード感を持って前に

質問者／徳田幸男議員



町有地活用事業の  
進捗状況は

町長 計画通り進んでお  
らず事業推進を促す

Q 令和3年度に（株）エネルギープロダ  
クトと包括連携協定を締結している  
が、事業が計画通り進んでいない原因と今後  
の見通しは。

A コロナ禍や世界的な紛争による社会情  
勢の変化により、事業を進めるうえで  
の雇用不足や物価高騰による資材の調達不足  
が要因で計画通り進んでいない。事業内容や  
推進方法について情報共有しながら事業の推  
進を促す。

今後どういう町にし  
ていくのか、良い方  
向に進むためにも住  
民協働で

質問者／山崎留美子議員



町民との懇談会を  
開催しては

町長 若い世代を対象に  
町政懇談会を開く

Q 総合計画後期基本計画の進捗管理など  
について、町民と懇談を行う考えは。

A 子育て世代への支援・移住定住、人口  
減少などに対応する町政を進めるため、  
若者の意見を今後の施策に反映させるため、  
今年度中に若い世代を対象に町政懇談会を開  
催したい。

Q 新時代に対応した魅力ある農林業を展  
開するまちづくりとしているが、具  
体的な施策は。

誰でも使いやすい、  
きれいなトイレ管理  
を願う

質問者／坂井尚樹議員



公衆トイレ、建て替  
えなどの整備計画は

町長 近々に修繕や建て  
替えを行う施設はない

Q 御明神グラウンドのトイレは衛生面、  
男女共用などの理由で使用を敬遠さ  
れ、御明神公民館を利用している現状をどの  
ように捉えているか。

A 御明神公民館やコンビニのトイレを利  
用しているスポーツ少年団があると聞  
いている。公共施設等総合管理計画に基づき  
御明神、西山、鶯宿の公衆トイレを改修して  
いく予定である。





計画どおりの事業進捗が見られない町有地

## 自殺防止への取り組みは

**Q** 町は、令和5年平均の自殺死亡率が全国や県と比較して高い状況で推移しているが、令和5年中の自殺者は7名いることをどのように捉えているか。

**A** 非常に強い危機感をもっている。そこで令和6年度には、新たに町の重点事業の一つとして、「心の健康づくり推進」を掲げている。自殺対策事業としては、「いのちの授業」、「ゲートキーパー養成講座」、「心の健康相談」に鋭意取り組んでいる。

## 観光客を町内宿泊施設へ

**Q** 道の駅「栗石あねっこ」を訪れた客を町内の宿泊施設に誘導するための取り組みは。

**A** 町内の宿泊施設への誘客促進は重要な課題と捉えている。より効果的に誘客を促進する手法を検討していく。

**A** 後期基本計画の4つの基本方向をさらに掘り下げ、農業者の育成と経営安定の促進、農畜産物の安定生産の推進、農畜産物の販売と6次産業化の推進、森林の適正循環の促進である。

**Q** 町の将来像を考えたとき、必要とされる人材は。

**A** まちづくりには、多様な人材の協力が不可欠と言われている。それぞれの分野で豊富な知識と経験を有する町内外の方々や関係機関なども連携し、これからの持続可能な地域社会の構築に向けて協働のまちづくりを進めていく。



次代の子どもたちが誇りを持てる町へ



早期の改修が望まれる御明神グラウンドの公衆トイレ

**Q** 公衆トイレ付近に防犯カメラの設置を。

**A** 一律に公衆トイレ付近に防犯カメラを設置する計画はないが、防犯対策の必要が認められる施設には設置を検討する。

県の不登校の児童生徒数が過去最多に

**Q** 不登校の要因を調査、把握し、解消に向けた取り組みは。

**A** 毎月、各校からの状況報告で状態を把握し、校長会で情報共有と対策の検討をしている。アンケート調査、教育相談、意図的な声掛けで未然防止に努め、児童生徒が1日でも欠席した場合は保護者に電話連絡等で確認をとる対応をし、児童生徒や保護者に寄り添いながら対応している。

## 総務産業常任委員会

[徳田幸男委員長]

研修  
1

### 先進地視察 観光振興、産業振興を研修

10月22日から24日にかけて、高知県四万十町、四万十市、須崎市で先進地視察研修を行いました。四万十町と四万十市では、四万十というネームバリューを最大限に活用し、地域おこし協力隊を活用するなど特産品の開発やふるさと納税の増加に向けPR活動を積極的に行い効果を上げており非常に勉強になりました。須崎市ではアウトドアを活かした地域活性化に関する包括連携協定を締結して、宿泊施設を整備し交流人口の拡大に努めるとともに地元と協力しながら6次産業化を進めているなど数多くの手法を学ぶことができました。

調査  
1

### 消防団が抱える課題解決 栗石消防団との意見交換会

11月18日、栗石町消防団と消防団活動等を取り巻く状況について意見交換会を行いました。消防団運営及び活動する上での課題や消防団の確保対策、議会への要望について活発な意見が寄せられ、有意義な意見交換会でした。



町消防団との意見交換

## 教育民生常任委員会

[堂前義信委員長]

研修  
1

### 先進地視察 「老朽化公共施設を集約し総合的な市民活動」を研修

11月6日から8日にかけて、熊本県熊本市、天草市で先進地視察研修を行いました。熊本市では教育ICTを活用したオンライン学習支援の全般的な取り組みと不登校児童生徒への支援状況について説明を受けました。天草市では、学校跡地の利活用（観光交流施設）、スポーツ拠点施設整備事業（合宿誘致）、保育園留学（人口減少対策）、複合施設（老朽化した複数施設の集中型）、4事業の運営について説明を受けました。



地元産材をふんだんに活用した複合施設を見学

調査  
1

### 施設運営 西根保育所閉所

12月11日、所管課であるこども課より、西根保育所について、令和6年度で閉所する旨の説明を受けました。閉所後は5歳児9名を除いた全員が西山保育園に転園した場合でも、在園児数は51名となり、定員60名以内に収まると報告を受けました。

調査  
2

### 健康保険証廃止 マイナンバーカードと健康保険証の一本化

同日に、所管課である町民課より、マイナンバーカードの保険証使用の流れについて聞き取りしました。マイナンバーカード所持者で、保険証の利用登録をしている人はマイナンバーカードを保険証として使用できることを確認しました。未登録者については、保険証の利用登録を行うことでマイナンバーカードを保険証として使用できる一方、所持している保険証はまだ使用できるとのことでした。現発行済みの保険証の使用期限は令和7年7月31日までなので捨てないようにとも説明を受けました。



## 広報広聴常任委員会

[坂井尚樹委員長]

研修  
1

### 研修・先進地視察 議会だよりの紙面構成と紙面 作成向上の研修

11月21日、神奈川県横浜市の日本新聞博物館で元新聞記者の方より、わかりやすい紙面づくりや、見出しの考え方、レイアウトなどの研修を受けました。

見出しは、少ない字数で内容の大筋が理解できるような簡潔なものがよく、紙面の色の使い方など専門的な知識や技術に触れる機会となりました。



箱根町議会から広聴の取り組みを学ぶ委員たち

研修  
2

### 先進地視察 広聴活動の先進的取り組みに ついて研修

11月22日、神奈川県箱根町で先進地視察研修を行いました。箱根町ではSNSを活用して情報発信に取り組んでいるほか紙媒体も活用しており、議会カレンダーを作成し議員自らが町内のコンビニなどに出向いて掲出依頼しているとのことでした。およそ3か月先までの情報を町民に公開していると話していました。

また、小学6年生を対象に、住民としての意識を育てることを目的に、社会科授業の一環として議会傍聴の取り組みを行っていました。町教育委員会の協力も得ながら進めており、当議会でも主権者教育の一環として大いに参考となる事例でした。

○令和6年10月8日、11日、17日

議会だよりの131号編集会議を開催しました。

○令和6年10月24日

議会だよりの131号発行

○令和6年12月5日

議会だよりの132号の編集日程及び閉会中の継続調査について協議しました。

## 町民懇談会（議会報告会）

### 町民の声を聞きまちの現状と未来について課題発掘

懇談会は議会活動を町民の皆さまに直接お知らせし、議会活動へのご意見、ご要望を広く聴くことを目的とし12月21日、町民約20名の参加のもと中央公民館で開催しました。

参加者からは、議会懇談会の開催回数を増やすべきという意見、地方創生臨時交付金を活用しての今後の町の取り組みはどうか、疲弊している産業への支援要望、町の名勝地を守るべく外国資本に頼らない環境保護や関連条例の見直しを望む声、議員のSNSの活用状況、町営住宅の建て替え計画の情報提供、身体障がい者各種団体への補助金の追加要望、地域運営組織への助成を望む声、栗石町の経済衰退を食い止める施策を望む声、請願・陳情を通した道路改良工事などの進捗状況、農業水路の保全・改修にかかる町からの補助、町主催の町政懇談会開催を

希望する声など、多岐に渡るご意見やご要望をいただきました。

この議会に対し届けられた声は、今後の町政へ活かすべく当局にも情報提供するとともに、必要であるものは提言し、より良いまちづくりの実現に向け活動していきます。



参加者から多くの意見や要望が出された町民懇談会



やまざき こうじ  
山崎 耕治さん (64歳・林崎)

## 多種多様な観光資源

雫石へ移り住んで46年。ここには自然豊かな環境と温泉、スキー場、広大な農場等、自然を満喫できるスポットが多彩です。私の休日の楽しみとして、たまに来る孫と会うことと、様々な温泉へと足を運んでいます。この先もここでしか味わえない魅力も楽しみ。



たかはし けいき  
高橋 敬喜さん (76歳・天戸)

## 歴史ある沼田神社と人気ある戸沢産直

沼田神社は、御所小学校の近くにあり、初代戸沢氏の館跡に創建された由緒ある神社です。また、神社の入り口には戸沢産地直売所があり、地元の野菜などの収穫期になると、品質の良さと新鮮さで行列ができる程の人気があります。ぜひ一度来てみてください。

# VOICE

## No.27

皆さんの声を聞きました

議員が町内を歩いて  
皆さんの声を聴く VOICE シリーズ。



さくらい さふみ  
櫻井 彩文さん (58歳・榎沢)

## 絶景と人、そして自然の恵み

岩手山の山並みを初めて見た時、「何これ、すごい」って思いました。今でも大のお気に入り。昨年1月に東京から移住してきましたが、こちらの皆様の親切なこと。おしみなく沢山のことを教えてくれる。そして野菜の美味しいこと。



しぶや ゆうき  
澁谷 悠希さん (19歳・駅前)

## 麺ロード 雫石

雫石はラーメン・そば・パスタ…とおいしい麺類のお店が多いです。たくさん巡って、それぞれのお店のこだわりを感じて、お気に入りのお店を見つけたり、いろんな方と交流したりするのも楽しいと思います。皆さんもお気に入りのお店を見つけてみませんか。





## 仏像彫刻に魅了されて

雫石町の皆様こんにちは。私の住んでいるところの紹介と楽しんでいる趣味について紹介します。千葉県いすみ市は南九十九里に位置し国内屈指のサーフスポットで、2020 東京オリンピックのサーフィン会場でした。また月の砂漠で有名な御宿海岸や、大原漁港の沖合は伊勢海老の漁獲量日本一の海域があります。人口は雫石町の倍くらいで温暖な気候なので老後の生活の場として選びました。

若いころの趣味は車やオートバイで全国各地を旅するのが楽しみでした。定年後の生きがいを探してそば打ちの技術を身につけるために長野のそば打ち教室に3年通ったこともあります。ある時、たまたま見かけた木彫り（カービング）の作品をみて、胸に響くものがあり本を見ながら独学で始めました。もともと、木工製作が好きで、抵抗なくカービング（木彫り）にも対応できました。最初は「あんどん」つ

くりからはじめ、その後「バードカービング」という分野で鳥の作品を製作してきました。一個の木片から鳥の形を削り出し、他の素材で脚や口先、目などを細工し最後に彩色して本物の鳥のように仕上げます。ある程度納得できる作品ができるようになり、現在は仏像のカービングに魅了されて、老後の年金生活の中で、できる趣味として夢中になれる時間を楽しんでいます。毎年秋には雫石町の芸術祭にも出展させていただいているのも励みになっています。

私の出身地は御明神の天瀬地区で、当時鉄道はまだ蒸気機関車で雫石駅終点の橋場線でした。先生の勧めで千葉県鴨川市の病院に就職しましたが、朝早くから慣れない仕事で何度か辞めて帰ろうとしましたが上京時の決意で踏ん張り、高校卒業まで5年間頑張りました。その後東京の職場に移り定年まで働き、現在は故郷雫石の素敵な四季の景色を思いうかべながら千葉県いすみ市で生活しています。

昭和20年生まれ。79才。御明神天瀬地区出身。趣味：カービング（彫刻）、旅行（車）、そば打ち等。御明神小学校 - 御明神中学校 - 亀田総合病院・千葉県立長狭高校 - 東邦大学医療センター大森病院。現在千葉県いすみ市在住。



昨年の雫石町芸術祭に出展した「仏像」



2015 雫石町芸術祭に出展した「鳥とあんどん」



# 雫石町へようこそ

＼ ご縁があり、雫石町民になった ／

うえむら はるか  
上村 春香さん (27 歳) | 鶯宿 | ※平泉町出身

## Q お二人の馴れ初めは

A 通っていた学校が一緒で、その時から交際がスタート。卒業後、遠距離生活になりましたが、なんとか乗り越え、私のUターン就職を機に結婚しました。

## Q 雫石町に暮らしてみているいかがですか

A 娘を連れて散歩していると地域の方々にたくさん声をかけてもらえるのでうれしいです。周りの人の温かさを感じます。

## Q 町へ望むことは

A 広大な土地と国道からのアクセスの良さを活用して、町内外の人が利用できる複合施設を誘致してほしいです。



娘の 10 カ月の記念写真  
左 春香さん (27 歳)、右 星輝さん (27 歳)  
中央 陽依さん (2 月 20 日で 1 歳)

## なかよしシリーズ②

今月の  
表紙

写真左から  
ゆいな 結渚さん  
こころ 心桜さん  
とうま 柊真さん  
ゆうこ 侑悟さん



やました とみひろ あや  
山下 富宏さん、綾さん (元御所) のお子さん  
なかよし 4 きょうだいです。

将来の夢は何ですか。

長女 結渚さん (10 歳): 保育士  
長男 侑悟さん (8 歳): くるまやさん  
次女 心桜さん (5 歳): お花屋さん  
ケーキ屋さん  
次男 柊真さん (2 歳): サンタさん

## 情報公開

### ● 議長交際費執行状況

【議長交際費とは】

議長等が議会を代表し、外部との交渉、情報収集、町政協力者への謝意を表すために係る経費で、会費や香典などです。

【議長交際費内訳 (10 月～12 月)】

| 月    | 葬祭費 |          | お祝い、会費 |          |
|------|-----|----------|--------|----------|
| 10 月 | 1 件 | 20,000 円 | 2 件    | 23,000 円 |
| 11 月 | 1 件 | 20,000 円 | 4 件    | 33,000 円 |
| 12 月 | 0 件 | 0 円      | 2 件    | 10,000 円 |
| 合計   | 2 件 | 40,000 円 | 8 件    | 66,000 円 |

※議会の動きは HP に掲載しています。

### ■ 編集デスク

町民の皆様におかれましては、令和 7 年の輝かしい新春を、すこやかに迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は元旦の大地震で甚大な被害を受けた能登半島地域を 9 月に豪雨災害の悲劇がありました。これを機に改めて災害対策全般の見直しを考えねばならないと認識したところです。明るい話題では、2 月 16 日 (日) に第 20 回雫石町民劇場が開催されます。私、高橋も出演予定です。ぜひ、ご来場ください。

(広報広聴常任委員: 高橋公史)

発行責任者(議長) / 幅 秀哉  
編集委員長 / 坂井尚樹  
副委員長 / 畠山 操

編集委員 / 岡本忠美・徳田幸男  
金子一男・高橋公史  
小笠原百合子